2016 年度 第 2 回 常任理事会議事録

日　時：2016 年 12 月 6 日（火）
10:30～17:00
場　所：情報オアシス神田４

Ⅰ．　開会　司会進行：大代専務

Ⅱ．　会長挨拶　来年の漢字に「兆」を上げました。手偏をつけると挑戦の「挑」、しんにょうをつけると「逃」げるという漢字になります。目の前にある事実は同じでもとらえ方で変わります。現在、建墓石部門は大変な状況にあります。過去から見たらこの「お墓離れ」はあってはならないことと思います。墓石業界を奈落の底に突き落とすのか、未来から見たとき 2017 年が突破口となるのかは私たちの行動にかかっていると思います。今日も一日よろしくお願いします。

Ⅲ．　議事

1. 議長選出：友常副会長　議事録作成人：事務局 星野みゆき
2. 定足数の確認：理事出席 31 名（34 名中）委任状 29 名　監事出席 2 名（3 名中）顧問　1 名
   事務局 3 名　ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ 1 名　合計：38 名
3. 議事録署名人の指名：正副会長より福川氏及び監事より伯井氏を指名
4. 資料及び議題の確認・新議題の採択→なし　前回議事録の確認
   ＊議事録確認（メール配信済み）2016 年度第 2 回理事会・2016 年度第 5 回正副会長会議
5. 会議の進め方（グランドルール、チェックイン）竹ノ内関連部会長
   10 年後に見たい業界の未来、見たくない未来、両面を考えていく。
6. マルチステークホルダートーク（立場を超えて未来を話す）
   →別紙（写真）参照

【審議事項】

（1）入退会について　入会 4 名　退会 7 名　大代専務　資料 P1

入会：全会一致にて承認
退会：承認

【協議事項】

（1）2017 年度会長所信

来年度も大きく変える予定はありません。

（2）【墓石】イベントリスト作成について　佐野部会長　資料 P9

佐野：前回常任理事会の「インターネットだけでなくアナログな方法で情報収集してはどうか」という意見を受けて、FAX の申請書を用意した。ただ、より多くの情報を集めるにはインターネットの利用が有効。
湯口：広報委員会へのお願い→会員向け ID とパスワード発行を検討して欲しい。
水野・小柴：賛成、進めてください。
姫田：良いと思うが、人数の少ない会社で開催するのは難しいのでは。
佐野：大小の規模イベントを取りそろえる予定。今年度予算で上げたが準備期間を含め次年度事業へ。
大代：他の部会・委員会でもサーバーが使用できるようにならないか。
佐野：本来、協会 HP のサーバーに会員ページが作れれば一番なので更に検討します。
福川：正副では厳しい意見が出ている。内容は確かに会員メリット。手法をもう一度検討してはどうだろう。
佐野：インターネット上に情報発信した方がより多くの人に配信できると思う、ご理解いただきたい。

⇒継続協議

(3)【顧客】セミナーキットの作成・販売について　能島委員長　資料 P23＋追加 P11

能島：まったくお墓（墓石）を考えていない顧客層に対する内容のセミナーキットの提案。協会会員種別により価格は変動。2017 年度事業予定。

川上（説明）：※追加プレゼン資料参照

佐野：セミナー後の質問に対する Q&A（葬儀、相続等）の用意があるのか。広告の利用法。終活セミナーから墓石の売り上げにつながるのか。

川上：Q&A に関しては難しい。ご自分で勉強して準備をしていただきたい。その場の返答は避け持ち帰る。売り上げには繋がらないかもしれない。「お墓の啓蒙（啓発）」がメイン。

福川：改葬について検討は。販促につながる可能性もあるのでは。→検討します。

(4) 協会ＨＰのレスポンシブ対応<スマホ対応>について　大代専務　当日資料

大代：より多くの情報を集めてから再上程します。

緊急新議題（協議⇒審議）採択→セコンド多数

【お墓ディレクター】駿台トラベル＆ビジネス専門学校カリキュラム受託について　湯浅委員長　追加資料

湯浅：駿台トラベル専門学校より、「お墓の教科書」をテキストにカリキュラムを組みたいとの提案。9 月から週 1 回もしくは 2 回、計 8～15 回の授業。

上野：ビッグニュースなので広報としてプレスリリースしたい。

川本：正しい情報を学生に伝えることは必要、進めて欲しい。

佐野：協会の予算を使うのか、受講費用は？

湯浅：駿台はこの機会に入会の意向。駿台専門チームと相談しながら進めたい。お墓の教科書執筆者を講師に予定している。

福川：協会にデメリットはあるのか？以前に審議を通っているのではないか。

谷合：再来年の事業と考えていたが、駿台からの要望で一年前倒しとなったため。

湯浅：先ほど電話連絡があり、来年度のカリキュラムを来週頭に決定するために緊急議案となった。

直前：一年繰り上げるために協議から審議に変更しても良いと思う。

菊地：次回正副、理事会にて必ず報告してください。

⇒全会一致で可決

【報告・討議・依頼事項】

(1) 予算編成委員会(仮称)の設立　2017 年度事業計画申請書について　大代専務　資料 P29

大代：2017 年 1 月 10 日が来年度予算書上程の締め切りです。提出をお願いいたします。監事団を委員とする。

(2) 2016 年度事業報告書（総会資料フォーマット）　大代専務　資料 P34

大代：事業ごとに報告。自己採点をしてもらいます。

(3)【東北地区】東北地区全体会議について　2/16～17@仙台　瀬川地区長　資料 P36

瀬川：仙台市中心部にて開催。講演会講師は仏教墓塔研究会の福原堂礎氏。

(4)【加工・採石・関連】加工講習会 2 月 25 日（熊本）について　大川部会長　資料 P39

大川：実施会場住所訂正→熊本県熊本市北区北迫町 33 番地

友常：毎回人気のある講習会です。寒い時期ですが、たくさんの参加者をお待ちしております。

(5)【近畿地区】　近畿地区会議終了報告　水野地区長　資料なし

水野：ストーンアシストと共催。地区会議は 60 名、懇親会は 114 名の参加者。収支報告は次回理事会にて。

(6)【関連】ストーンアシスト in OSAKA 開催ついて　竹ノ内部会長　資料なし

竹ノ内：1 日目は 189 名、2 日目は 92 名、合計 281 名の来場。85%の方が次回も来たいとのアンケート結果。

(7)【お墓ディレクター】1 級取得者研修会について　湯浅委員長　資料 P41

湯浅：2017.3.6(月)一日の予定。午前中のオプショナルツアーは赤坂浄苑、セミナー講師は長澤宏昌氏。

(8)【お墓ディレクター】お墓ディレクター受検申込者数　湯浅委員長　資料 P44

湯浅：申し込み数が奮いません。締め切りまであと 10 日です。お声がけの協力をお願いいたします。

(9)【【広報】石工男子について　上野委員長　資料 P45

上野：優勝者の写真撮影、外部へ発信していく。来年のエンディング産業展では第 2 回総選挙を開きたい。石工女子を検討中。

(10)【【社会調査】産地証明書偽造について　柴田委員長／福川副会長　資料 P50

福川：産地の方にはシリアルナンバーをしっかりと管理して欲しい。偽造再発防止をすすめていく。

友常：見直しが必要。採石原石部会、輸入卸商部会、社会調査委員会で検討していきたい。

(11)【総会】定時総会 2017 について　谷合委員長　資料 P53

谷合：2017 年 6 月 22 日(木)第一ホテル東京シーフォートにて開催。内容はこれから検討していくが、会員全員参加型のスタイルにする予定。再来年度 2018 年の総会から地方開催して欲しい。各地区に持ち帰り 2 月の理事会にて、立候補してください。

竹ノ内：理事のみなさまに協力いただきテーブル討議形式で開催を検討している。

(12) 墓石施工調査依頼（鳥取県　藤本家）　姫田地区長　追加資料①

姫田：目地の入れ方が悪く、冬場に水が入り凍結して石を押し出して破損したのではないかとの調査結果。

(13) 鳥取県地震について　姫田地区長　資料なし

姫田：写真を基に説明。倉吉市内の墓地に被害が集中。大きな墓ほど倒れている。我々も基礎をしっかり勉強しないといけない。文化財が 130 基ほど被害を受けているので協力依頼を受けた。本部の対応もお願いします。

(14) ジャパンストーンショー2017 について　井口直前　資料 P55+追加資料②

井口：現在 21 社 38 コマの申し込み。ロゴマークが決定。8 月のエンディング産業点から 3 か月後の 11 月に関西エンディング産業展 2017 が開催されるがまったく知らなかった。契約が切れた後の開催だが、納得いかない旨は主催の TSO に伝え説明を求めている。

(15) 東京都石材業政治連盟より　井口直前　資料 P56

井口：３団体のメンバーと議員で構成。定期的に話し合いの場をつくり情報交換をしていく。

(16) 会費未納者　大代専務　資料 P67

大代：3 月末までに入金がなければ自動退会。担当地区・支部の理事はお声掛けお願いします。

(17) 2017 年度年間スケジュール　大代専務　別添 A3

大代：確認いただき予定してください。出欠の連絡は速やかにいただけるようご協力願います。

（18）補正予算提出について《再確認》　大代専務　資料 P68

大代：事業費差額により補正予算をまずは正副へ提出してください。

その他
佐野部会長：来年 2 月より墓石保証サービスが開始されます。申込みがまだの方はお待ちしております。
赤川地区長：今月 12 日から第 3 回ストーンルームを開催。2/16 は大分県元支部長を招いて第 4 回を開催予定。
玉田地区長：来年 2 月に採石・原石・加工部会と一緒に加工講習会を熊本にて開催。
小柴地区長：次年度の総会は北関東地区にて受付等を担当します。
大木地区長：行政との話し合いは必要。
寺尾地区長：中四国大会はご協力ご参加いただきありがとうございました。
中川地区長：イベント開催は必要だが内容はよく考えた方が良い。
三野部会長：産地証明書の偽造はショックだが、それだけ認められてきているのだと感じた。
沓掛部会長：東京オリンピックに向けて建築環境が伸びていく予定だが、予算削減により石材が削られるか不安。
望月部会長：11/20 に日中墓石交流会開催。今後も協力し合っていく。

7. チェックアウト（グループ内感想、発表）

Ⅳ.　監事講評
伯井監事：具体的に動いていて、ひとつひとつのプロジェクトが明確になってきている。
望月監事：竹ノ内さん中心の形が出来てきている。積極的に前向きで良かった。
戸部顧問：産地証明偽造の件が大きい問題。以前より危惧していたが早急に対策を練る必要性がある。

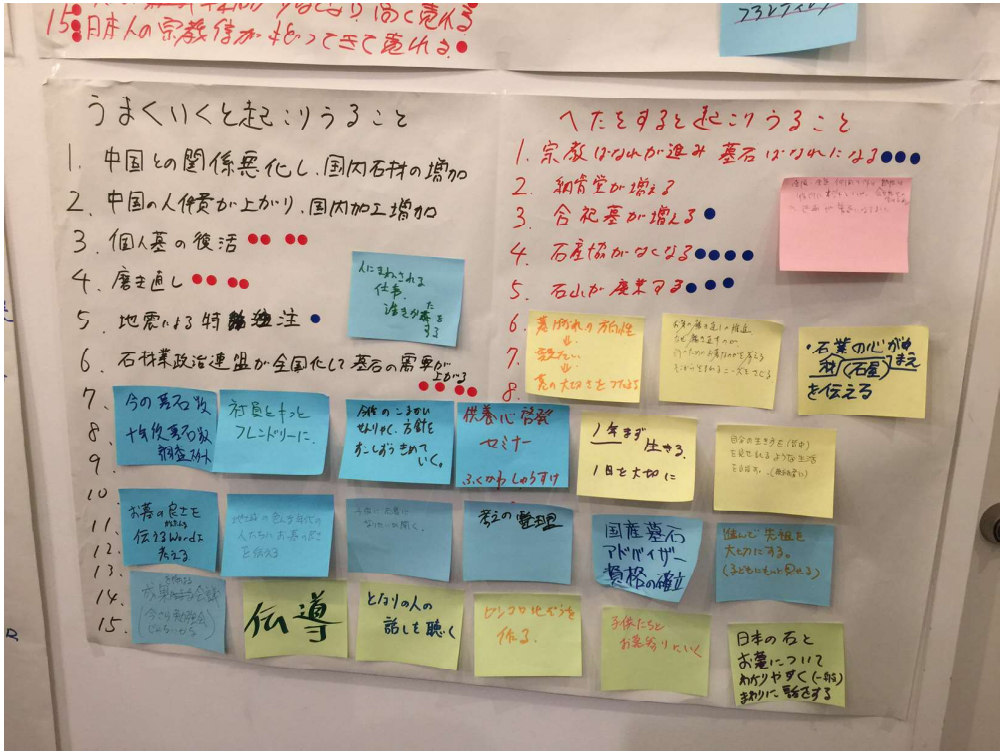
2016 年 12 月 6 日

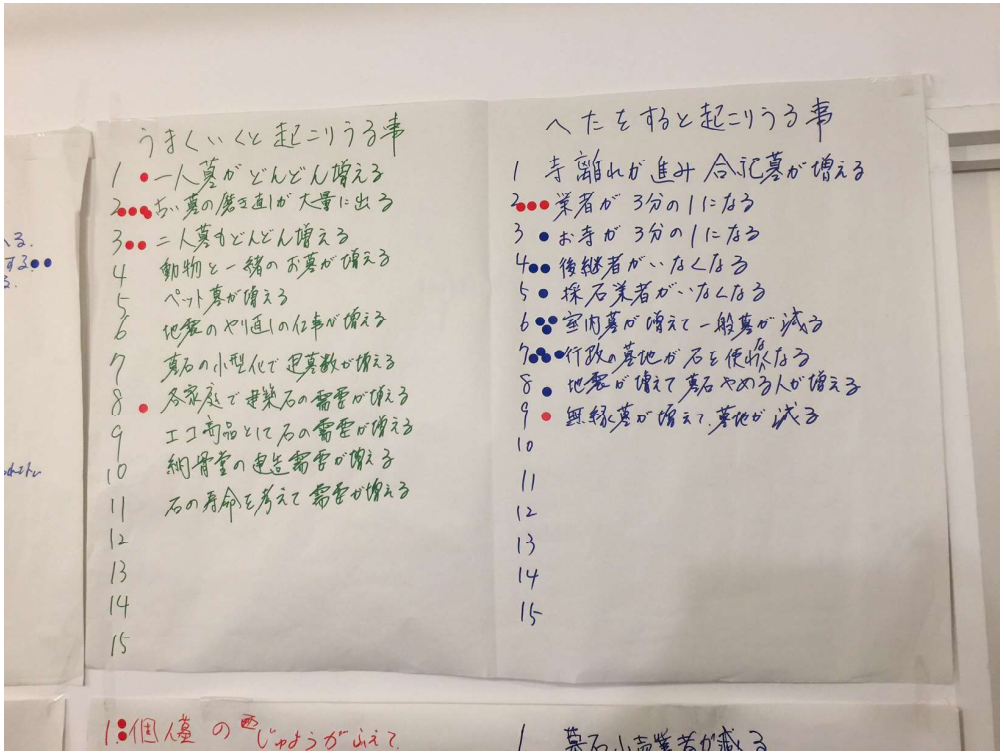
議事録署名人　：　伯井　守　㊞

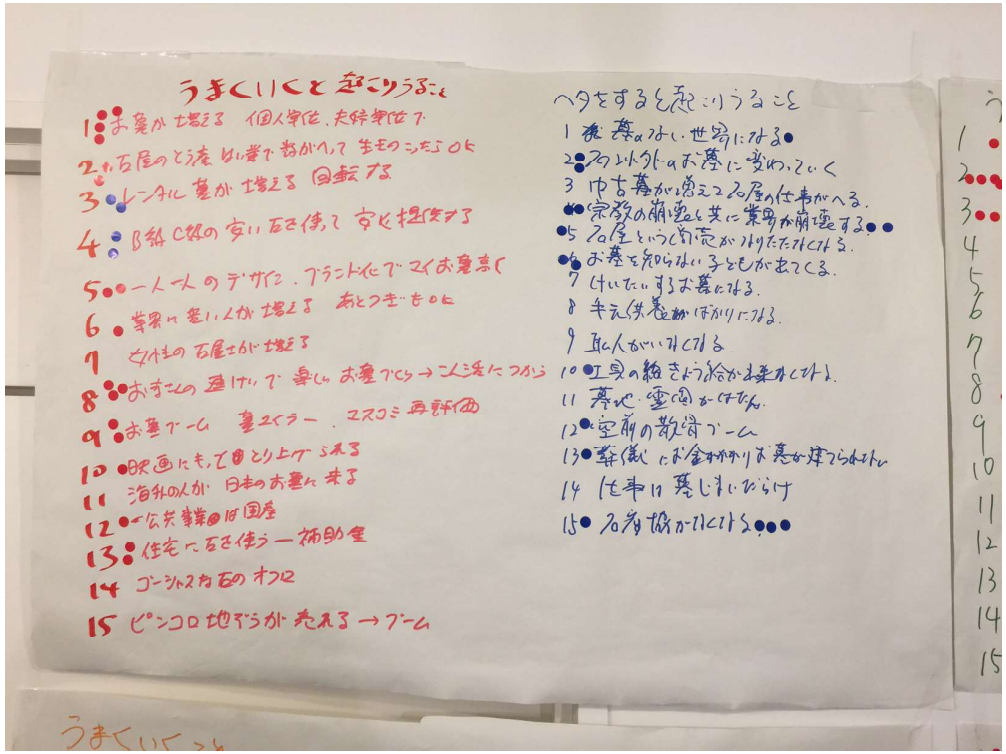
議事録署名人　：　福川修介　㊞

議　　長　：　友常千秋

議事録作成人　：　事務局　星野みゆき


うまくいくと起こりうること
1. 中国との関係悪化し、国内石材の増加
2. 中国の人件費が上がり、国内加工増加
3. 個人墓の復活
4. 磨き直し
5. 地震による特需独占
6. 石材業政治連盟が全国化して墓石の需要が上がる
7.
8.
9.
10.
11.
12.
13.
14.
15.
人にまねされる仕事。差をつけるする
社員とキッとフレンドリーに。
会社のこまかいせいかく方針をおしげなくきめていく。
供養心啓発セミナー
ふくかわしゅうすけ
1年まず生きる。1日を大切に
お墓の良さを伝える
考えの整理
国産墓石アドバイザー資格の確立
伝導
となりの人の話しを聴く
ピンコロ化ざいを作る。
子供たちとお墓参りにいく
日本の石とお墓について わかりやすく(一般)まわりに話をする
へたをすると起こりうること
1. 宗教はなれが進み墓石がなくなる
2. 納骨堂が増える
3. 合祀墓が増える
4. 石屋協がなくなる
5. 石山が廃業する
6. 墓離れの方向性も
7. 数たい
8. 食の大切さをつたえる
・石業の心がまえ(石屋)を伝える
1. 個人墓のじょうがふえて、もうかる。
2. 国産材中心
3. 日本人を再認
4. お墓でのイベントがふえ、ハロウィン クリスマス 正月お墓の装飾
5. ハロウィンでお墓でいって死者からお墓をもらう
6. 花ざかりが盛んになってお墓が売れる
7. 本物シコウになって仕事が増える
8. 石材の職人が重要視される
9. 業者が数少なくなり一人勝ち
10. 人間国宝が出る
11. 石の文化財の修復が石屋だけ
12. マイスター的存在が可能
13. 石の素材が見なおされる
14. 石の採石が少なくなり高く売れる
15. 日本人の宗教観が戻ってきて売れる
1. 墓石小売業者が減る
2. お寺がなくなってお墓を建てなくなる
3. 採石場がなくなる
4. 石材商社がなくなる
5. セラミック等新素材が普及、石が売れない
6. 国内の工場がなくなる
7. 石屋協が解体(まず建…)
8. 地震=墓不用
9. 景気が下がる
10. 石材の輸入ストップ
11. 音楽の革
12. 何級が簡略型墓口
13. 後継者なし
14. 労務管理費↗ 経営↘
15. 私人が減
社員と共に学び実践していく!!
次世代に、お墓の大切さを伝える
今日は、暑いなか!
パーソナルブランディング


うまくいくと起こりうる事
1 一人墓がどんどん増える
2 古い墓の磨き直しが大量に出る
3 二人墓もどんどん増える
4 動物と一緒のお墓が増える
5 ペット墓が増える
6 地盤のやり直しの仕事が増える
7 墓石の小型化で建墓数が増える
8 多家族で建築石の需要が増える
9 エコ商品として石の需要が増える
10 納骨堂の建造需要が増える
11 石の寿命を考えて需要が増える
12
13
14
15
へたをすると起こりうる事
1 寺離れが進み合祀墓が増える
2 業者が3分の1になる
3 お寺が3分の1になる
4 後継者がいなくなる
5 採石業者がいなくなる
6 室内墓が増えて一般墓が減る
7 行政の墓地が石を使わなくなる
8 地盤が増えて墓石やめる人が増える
9 樹木葬が増えて墓化が減る
10
11
12
13
14
15
1 個人墓のじょうがふえて
1 墓石小売業者が減る


うまくいくと起こりうること
1 お墓が増える 個人墓化、夫婦墓化で
2 石屋のとう産 ロボット化で安かりて生産のシたる OK
3 レンタル墓が増える 回転する
4 B級 C級の安い石を使って安く提供する
5 一人一人のデザイン、ブランド化でマイお墓京
6 業界に若い人が増える 石とつきあもOK
7 女性の石屋さんが増える
8 おすすめの通けいで 楽しいお墓づくり → 二人浜たつから
9 お墓ブーム 墓ユーチューバー、マスコミ再新価
10 映画にも、ドラマとり上げられる
11 海外の人が日本のお墓に来る
12 公共事業は国産
13 住宅に石を使う 補助金
14 ゴージャスな石のオフロ
15 ピンコロ地ざいが売れる → ブーム
へたをすると起こりうること
1 後継者のない世帯になる
2 石以外のお墓に変わっていく
3 中古墓が増えて石屋の仕事がへる
4 宗教の崩壊と共に業界が崩壊する
5 石屋という肩書が取りたたれてくる
6 お墓を知らない子どもが出てくる
7 けいたいするお墓になる
8 手元供養墓ばかりになる
9 私人がいなくなる
10 工夫の結さよう冷かお墓がくる
11 葬儀・霊園がけたん
12 室内の散骨ブーム
13 葬儀にお金がかかりすぎ墓が建てられない
14 仕事は墓じまいだけ
15 石屋協がなくなる
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
うまくいくこと

うまくいくこと

1. 石の文化が花ひらく!
2. お墓ブームが来る!
3. 印刷屋が残ったり可能、彫刻屋も残る
4. コンクリートが石になる
5. お墓のパワースポット化!
6. 教育教育の中にお墓文化を取り入れる
7. 海外墓の到来
8. 公営墓地→永代供養付墓地
9. マスコミをみかけなくなる!
10. 土葬の復活
11. メディアがお墓の良さに気づく!
12. お墓の事を語るタレントが出てくる!
13. お墓と家制度をひもづける!
14. お墓はステータスと言う文化が生まれる
15. 墓マイスターの大ブーム!

へたをすると……

1. 石材店 8割減
2. 墓無くなる
3. 霊園が倒産
4. お墓が石でなくなる
5. お墓建てることがめずらしくなる
6. 墓じまい「大」ブーム!!
7. 家の崩壊
8. お寺が無くなる
9. ステンレス製のお墓が主流となる
10. 採石が出来なくなる(法律で)
11. 中国と国交断絶
12. 機械メーカーが無くなる
13. お墓参りの文化が無くなる
14. 公営霊園含む樹木葬
15. 墓仏壇、仏壇も全て無くなる

うまくいくと起こりうること

1. 新デザイン新機能のお墓
2. 新機能のお墓が、都心に増える
3. 中国が革命で、国産回帰
4. 寺売買文化で墓石じゃなくて
   期間限定でお墓がもてる。
5. 若い職人であふれ、石工が人気職に。
6. 技術力UPで質がある。
7. 機械化でコストダウンして墓が安価になる
8. 他の業種人が墓参りはさで若年層が、お墓ブームに。
9. 日本の石材技術がUPし、海外輸出
10. 日本ブームで期限がさかんに。
11. 税制改正で相続税なし
12. 子供産むと補助金がでる
13
14
15

へたをすると起こりうること

1. 石屋がなくなる
2. 石の需要がなくなる。
3. 空きビルが全て搬送式ビル
4. 搬送式が地方に拡大。
5. お寺がなくなり、寺墓地荒
6. 石以外のお墓が主流に
7. 東京都が散骨の舞台出
8. 石の採石ができない。
9. 若い職人がいなくなる
10. 技術がなくなる
11. 機械がなおせない
12. 石産業がなくなる
13. 他業種参入増加
14
15

うまくいくと起こりうること　へたをすると起こりうること

1. 新デザイン新機能

10年後の未来のために

あなたの立場から
未来のお墓どんなことだと考えていますか

☆お墓まいりのよさを発信
道具高い
仏教→伝える
普段のくらしを変えて
好き→はまる
お墓のよさ ← 合理主義
ホンモノをほめる
スピード勝負

☆伝承
☆未来を夢みる
使命を持つ!
☆石の持つ魅力 多様性を伝える
☆伝承
☆ストーリー